

東根市文化財一覧

■国 指 定

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
特 別 天然記念物	カ モ シ カ	-	国指定 昭30. 2. 15	奥羽山系にすむウシ科で、ウシ科の中でも原始的な形態をしている。	山 形 県 全 域
	東根の大ケヤキ	1 本	国指定 昭32. 9. 11	根回り24m、1.2m上部の幹回り16.0m 高さ28m、推定樹齢1500年以上	東 根 小 学 校 東 根 市
天然記念物	ヤ マ ネ	-	国指定 昭50. 6. 26	ヤマネ科で、一属一種の日本固有種である。夜行性で、主にブナ林に生息している。	山 形 県 全 域

■県 指 定

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
天然記念物	大 滝 の 大 カ ツ ラ	1 本	県指定 昭35. 12. 16	国道48号、関山街道沿の「大滝」近くにある巨樹	関 山 字 滝 沢 山 関 山 愛 林 公 益 会
	カクレトミヨ生息地	-	県指定 昭61. 4. 1	羽入地区小見川の羽入下橋から縄目橋までの約400mの水域。イバラトミヨは巣を作る珍しい淡水産の魚であるが、令和3年に、ここに生息する種が別種として認められ「カクレトミヨ」と命名された。	東 根 市 羽 入 地 区 東 根 市
工芸品	若宮八幡神社の神輿	1 座	県指定 昭27. 4. 1	鎌倉時代の特徴をそなえ、露盤付で高さ83cmの割合小さなものである。	東 根 ・ 北 の 宿 若 宮 八 幡 神 社
	普 光 寺 の 鐘	1 口	県指定 昭52. 8. 19	高さ109cm 口径75, 9cm 口縁の厚さ5, 2cm、県内現存の梵鐘の中では、第2位の古鐘で、鎌倉時代の特徴をとどめた、優れたものである。	旧 龍 興 寺 境 内 薬 師 寺
彫 刻	ぶっしんじ 佛心寺の大仏	1 軸	県指定 平22. 4. 30	正徳5年の作、木像造りで高さ2.77m、県内でも1、2位と目されている貴重な仏像。	野 川 ・ 佛 心 寺 個 人
	薬師如来坐像	1 軸	県指定 平30. 5. 8	平安中期の作と推定され、高さ87, 5cm、金箔・桧寄木造りの坐像である。	東 根 ・ 花 岡 薬 師 寺 ・ 薬 師 堂
無形文化財	だいだいかぐら 若宮八幡神社太々神楽	-	県指定 平26. 12. 9	江戸時代中期仙台方面から伝えられ、この種の神楽では県下唯一の保存と高く評価されている。	東 根 ・ 若 宮 八 幡 神 社 太々神楽保存会

■市指定有形文化財

種 別	名 称	員 数	認定年月日	所 見	所在地・管理者
彫 刻 (仏像)	沢渡十一面觀世音	3 軸	市指定 3号 昭41. 10. 5	平安後期の僧行基の作で、身丈約180cmの木立像である。(わき仏2軸含)	泉郷・沢渡觀音堂 沢渡觀世音管理者
	マ リ ア 観 音	1 軸	市指定11号 昭44. 5. 29	かくれキリシタンの遺物と推定され、子安觀音として伝えられていた。(高さ75cm、木造座像)	高崎・觀音寺 龍 泉 寺
	大森山の磨崖仏	1 基	市指定17号 昭62. 4. 1	上段は五智如来、下段には六地蔵が刻まれている。県内でも磨崖仏は少なく、極めて重要な石造物である。	大 森 山 南 山 麓 原 方 共 有 地 委 員 会
絵 画	高橋由一筆・小池理右衛門夫妻肖像画	1 幅	市指定 4号 昭41. 10. 5	本格的な油絵技法を習得し、江戸後半から明治中頃まで活躍した、日本で最初の「洋画家」である。	東 根 ・ 本 町 個 人
	高橋由一作・岡田清八郎肖像画	1 幅	市指定16号 昭52. 10. 15		長 濱 個 人
	青山永耕作・阿吽双龍絵図	1枚・2枚組	市指定 5号 昭41. 10. 5	無款の水墨画で、古来よく日本画家が題材として扱っている龍を描いたもの。(六田出身)	東 根 ・ 六 田 禮 德 寺
	石山太柏筆・「庭井」屏風絵	1 双	市指定19号 平2. 4. 1	小田島出身で、大正・昭和初期までの日本画壇の巨星で、市内外に数々の名画が残存している。	小 田 島 ・ 島 大 堀 個 人
	長濱小学校の想画集	1, 045点	市指定20号 平8. 12. 25	昭和初期の写生画や臨画に対し、生活に主題を求めて描いた大変貴重な想画である。	長 濱 小 学 校
	長濱陣屋絵図	1 幅	市指定 6号 昭41. 10. 5	江戸末期の米津(よねきつ)家長濱藩陣屋平面図	東 の 杜 長 濱 小 学 校
歴 史 資 料	村山旧藩領絵図	1 幅	市指定 7号 昭41. 10. 5	江戸末期の村山地方の領地図(色別)	東 の 杜 長 濱 小 学 校
	坤輿万国全図(古世界地図)	1 双	市指定12号 昭46. 5. 25	天保年間に三浦筑前が模写したもので、慶長の文化を伝える貴重な資料である。	東 根 ・ 北 の 宿 個 人
	渾素義図屏風(古天体図)	各1点	市指定22号 平22. 3. 16	江戸時代。作業だけでなく当時の人々の様子も詳細に描かれている生活文化史的にも貴重な史料。	神 町 個 人
	紅花絵巻・農耕絵巻	1点	市指定23号 平23. 4. 1	明治時代。423人ひとりひとりの描写が詳細で、明治後半の庶民生活の様子を示す貴重な史料。	長 濱 ・ 禅 會 寺 個 人
	観音順礼大絵馬	1点	市指定8号 昭41. 10. 5	刀身1尺7寸3分、巾1寸3分直刀。 奈良時代のものと推定。	小 田 島 ・ 野 田 個 人
工芸品	わ ら び 手 刀	1 振	市指定 9号 昭41. 10. 5		大 富 ・ 羽 入 個 人
	鉄製つぼみ鑑	1 個		奈良時代の鑑、東北でも貴重な品。	

工芸品	円 鏡	2面1組	市指定10号 昭44. 5. 29	最上義光の養女玉姫（一説朝日姫）の所持した合わせ鏡、白金面の丸鏡。	東根・後潤人個
	黒塗頭形冑	1具	市指定15号 昭50. 10. 13	山形城主最上氏がこれを愛用したところから最上胴丸として定型化した。	東の杜個人
	異形注口土器	1個	市指定21号 平19. 4. 19	蟹沢遺跡（縄文晩期～弥生前期）から出土した特異な形状を持つ注口土器。縄文晩期の亀ヶ岡文化の影響を受けたと見られ、その形状から祭祀用と考えられている。	東の杜個人
	猪野沢横台遺跡出土土器	1個	市指定24号 平27. 5. 1	縄文中期末大木9式に平行する土器で、埋甕として埋葬用に使われたとも考えられている。	東根市立第三中学校
	鹿角製腰飾	1個	市指定25号 令7. 4. 1	縄文時代晩期の骨角製品で、当時の社会における身分や地位・階層を考える上では全国的にも希少な資料	東の杜個人
建造物	石造鳥居	1基	市指定1号 昭41. 10. 5	与次郎稻荷神社正面に位置し、室町時代のものと推定される。高さ2.40m	東根市・四ツ家与次郎稻荷神社
	六面幢	1基	市指定13号 昭46. 5. 25	凝灰岩六面に地蔵尊を浮彫りにしたもの。高さ81.5cm。室町末期～江戸初期の作品	北ノ宿貴船神社境内会六面幢保存会

■市指定無形民俗文化財

名 称	認定年月日	所 見	所在地・保持団体
小田島田植踊	市指定2号 昭56. 12. 23	宝永年間、村社八幡神社の例祭行事として踊り伝えられた。また、かつては小正月に用いられていた。	小田島 小田島田植踊保存会
黒伏山神社沢渡獅子舞	市指定3号 昭56. 12. 23	黒伏神社、山寺に奉仕する獅子舞として古くから伝えられている。	東郷・沢渡 沢渡獅子舞保存会
関山ばやし囃子	市指定4号 昭56. 12. 23	明治末期、寒河江の祭を見た若者たちが習い、村の祭で踊るようになった。	高崎・西原 関山囃子保存会
長瀬猪子踊	市指定5号 昭62. 4. 1	年代不詳。慈覚大師に感謝の念をささげるために猪子おどりが始められたと伝えられる。	長瀬猪子踊保存会
藤助新田菖蒲叩き行事	市指定6号 平4. 9. 10	ショウブのにおいて地面をたたいた時の音で大地の悪霊を追い払い、五穀豊穣と家族の健康を祈る民俗行事。	大富・藤助新田 藤助新田菖蒲叩き保存会
東根七夕まつり行事	市指定7号 平6. 1. 1	子供たちが手作りの田楽提灯を持ち歩き、「動く七夕」として近郷近在に伝統行事。	東根 東根七夕まつり保存会

■市指定史跡名勝天然記念物

種別	名 称	認定年月日	所 見	所在地・所有者等
史跡	里見景佐の御靈屋	市指定第1号 平17. 9. 8	東根城主里見景佐の墓所。元和7年（1621）に五輪塔の墓が建立され、元禄5年（1692）覆堂が建てられた。この覆堂は東根市内で最も古い木造建築物の一つである。	東根・本丸東養源寺
史跡	若木山防空壕	市指定第4号 平22. 3. 16	昭和18年頃に若木山を掘って作られた防空壕。終戦後に米軍が進駐し、強度のコンクリートで補修・補強されている。戦争遺跡として後世に残すべき貴重な史跡である。	神町・若木山若木神社氏子総代会
天然記念物	いずみごうかすが泉郷春日神社のモミ	市指定第2号 平17. 9. 8	目通り幹回り約5.7m、樹高約30m。春日神社参道脇にそびえる県内第一位のモミ（平成13年現在）	泉郷・春日神社川原連合会
	いのさわ猪野沢のヒイラギ	市指定第3号 平19. 4. 19	目通り幹回り約2.0m、樹高約8m。旧猪野沢分校跡地にそびえる、全国的に見ても北限に位置するヒイラギの一つ。	東郷・猪野沢越倉地区自治会

主な埋蔵文化財発掘調査

年 度	遺 跡 名	所 在 地	所 見
昭和44	大塚古墳	東根市温泉町	約1500年前、30m一辺の方墳または前方後方墳
昭和46～47	東根条里制	東根市東根本郷	1000～1100年前の条里水田と住居跡 周辺には、宮崎遺跡・軍町遺跡（集落跡）が存在
昭和47	扇田遺跡	東根市長瀬	1500～1700年前の住居跡
昭和48	八反遺跡	東根市長瀬	1000～1100年前の火葬墳墓跡
昭和49	小林遺跡	東根市東根小林	縄文前期、平安期の住居跡 1000～1600年前
昭和53	花水廃寺跡	東根市観音寺間木野	平安中期の寺院跡 約1000年前
昭和56	郡山郡衙遺跡	東根市郡山	約900年前の郡衙跡
平成9～13	東根（小田島）城跡	東根市東根	縄文時代の住居跡、平安末期～江戸時代の城館跡 奈良～江戸時代の出土物が多数